

令和4年3月16日現在

## 関市指定文化財の現況調査の報告について

1. 調査依頼日 令和4年1月21日、2月15日
2. 調査対象 市指定文化財170件
3. 調査目的 市指定文化財の所有者や保管状況などを把握するため
4. 調査内容 文化財台帳（所有者、所在地などを記載）の修正の有無  
文化財の現状（破損・盗難など）について異常の有無
5. 調査結果 次のとおり  

1. 台帳の修正・現状異常なし	137件／170件
2. 台帳の修正あり	21件／170件
3. 文化財の現状異常あり	7件／170件
4. 未回答	6件／170件
6. 特記事項
  1. 円空作仏像（鳥屋市自治会） 平成17年21軀盗難、2軀返還
  2. 阿弥陀如来坐像（町自治会） 平成19年盗難
  3. 千手観音菩薩（日竜峯寺） 老朽化により破損あり
  4. 日竜峯寺の千本檜（ 〃 ） 積雪により枝が折れ、現在4分の1しか残っていない。
  5. 浦島山車囃子（浦島山車保存会） つつみに破損あり。
  6. 正武寺のサザンカ（正武寺） 積雪により倒木、延命はしないと総代と相談した。
  7. 永昌寺のイチョウ（永昌寺） 枝の剪定を市に要望
  8. 下迫間のシデコブシ自生地（{株} マツバラ）  
令和2年の台風により、1本が中間から折れ、2本が強風により傾いた。
  9. 円空作仏像（南陽寺） 3軀の内、1軀が円空作でないと言われたことがある。
  10. 木造菩薩立像（南陽寺） 少し傾いている。
  11. 三十三観音（川合下自治会） 隣接して山桜の古木があり、枝先等部分的に朽ちているため、落下した場合危険である。
  12. 古場の三十三観音（川合中自治会） 標柱の所有者名が違う。